

使用過程における何らかの要因で、ベビーカー開閉操作時にロック機能が正常動作しない場合やございます。このような事象の場合、多くは異物侵入などによる樹脂部品の変形が推定されますため、今一度、下記の場所をご確認いただき、必要に応じて修正いただきますようお願い申し上げます。

<確認場所>

- ・ベビーカー折りたたみ時



このスライド部品は連動します

このスライド部品が突起部に収まりロックします



突起部



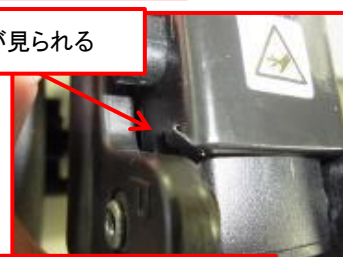
異常な場合は突出量が少ない



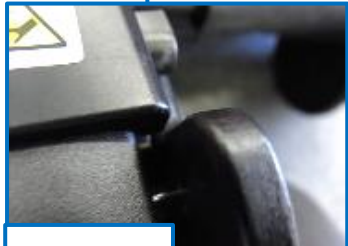
正常な場合は10mm程度突出します



変形(バリ)が見られる



バリが外側部品とのスキマ側に向けて発生してしまつたことに、摺動性を阻害している



正常な状態

<原因>

ストッパを上下させるスライド部品とフレーム部品とのスキマに異物等が混入した状態で折りたたみ操作等を行った影響で、両部品の樹脂が変形したことが強く示唆されます。このため、本部位の摺動性が阻害されてしまい、結果として、開閉ロックが正常動作しないことが考えられます。

<修理/メンテナンス方法>

右写真のようにカッターや小さいヤスリなどで、突出しているバリを取り除いてください。スライド部品から突出している部分を取り除き、平坦な面に仕上げただけであれば、摺動性は復元可能ですが、取り除いた樹脂片(多くは粉状のもの)が部品のスキマに入ってしまうと、スライドし辛い状況が再発するため、必要に応じてエアブロー(ご家庭では掃除機などによる吸引)することをお勧めいたします。

